

よ・や・ご・こ・く



☆ドリームチャレンジャーin徳地2009☆ 8月1日(土)~3日(月)

「子どもたちに自然体験と感動を！」と、県P連の事業として今年で2年目を迎えた ☆ドリームチャレンジャーin徳地 2009☆ 県下より56名の小学生が2泊3日の自然体験にチャレンジしました。

初日は「虫にさされた?」「お母さんにあいたあ~い」と言って流した涙は、3日目にはあら不思議です。「みんなと別れたくない」の涙にいつしか変わっていました。

自然の雄大さ、友だちと協力することのすばらしさ…素敵な「体験」というおみやげを体に、そして心に刻んで持ち帰ったことででしょう。

子どもたちの「生きる力」を育むことが盛んに問われている昨今。ケータイよりもゲームよりも、もっと楽しいことがたくさんあることを、私たち大人はぜひ伝えたいものです。

みんなのPTAや地域では、最近キャンプをしましたか？

子どもたちはきっと「大変だったけど楽しかったあー」という「豊かな体験」を待っています！

大人がまず、実行へ…子どもたちのためにチャレンジ！！

※今年度は、スタッフとして山口大学の学生さんにもご協力いただきました。

発行年月日：平成21年12月1日 発行：山口県PTA連合会広報委員会
山口県PTA連合会
〒753-0072 山口市大手町2-18
山口県教育会館内
TEL: (083) 925-6778
FAX: (083) 925-3815
http://www.yamaguchipta.jp/
e-mail:info@yamaguchipta.jp
山口県児童総数 77,446人・生徒総数 38,107人
(平成21年5月現在)

『ノーケータイ!!』
～必要のないケータイは持たない～
ポスターコンクール結果 応募総数 174点

*会長賞 西村 希（湯田中学校2年）

*優秀賞 小森 桂（大殿中学校3年） 小枝はづき（萩西中学校2年）

*優良賞 小田かなみ（深川小学校4年） 篠田 凪沙（出合小学校6年）

高井 志織（柳井中学校1年） 中山 淑大（湯田中学校1年）

高川 英人（大殿中学校2年） 伊藤ななみ（柳井中学校3年）

*入選 関野 棲介（小郡南小学校2年） 清永 桃花（東陽小学校6年）

森重 隆（勝山小学校4年） 原田 真弥（御庄小学校6年）

作華 仁（小鰐小学校4年） 兼森 一輝（小野中学校1年）

西村 花菜（秋月小学校5年） 藤井 優華（小野中学校1年）

野間奈々美（花岡小学校5年） 橋本佳央理（大殿中学校3年）

平野 綾子（原小学校5年） 平山 佑理（柳井南中学校3年）

栗林 大輔（小郡南小学校5年） 長沼 里穂（美東中学校3年）



このポスターは、県下各校に配布いたします。児童・生徒のよく目に付くところに貼っていただきますよう啓発にご協力をお願いいたします。

7月21日の大雨災害に対しまして、県内の各中小学校PTA会員の皆さまと、新潟県小中学校PTA連合会より、あわせて金3,684,915円の義援金をいただきありがとうございました。会教育長を通じて「山口県7/21大雨災害義援金」配分委員会にお渡しいたしました。まだまだ、被害の爪跡は残つておりますが、皆様の温かい声援が何よりも励ましになるものと思います。お礼とともに、ご報告申し上げます。

山口県PTA連合会

知っていますか？自転車は「車両」です！

自転車は、車道通行が原則

自転車が歩道を通れるのは、以下のいずれかの場合です。

- ①「歩道通行可」の標識(右図)があるとき
 - ②13歳以下の子ども、70歳以上の高齢者、身体障害者
 - ③工事等で道路の通行困難な特別な場合
- ・自転車は歩道の中央から車道よりも徐行運転しましょう。
・歩行者の通行の妨げにならないようにしましょう。



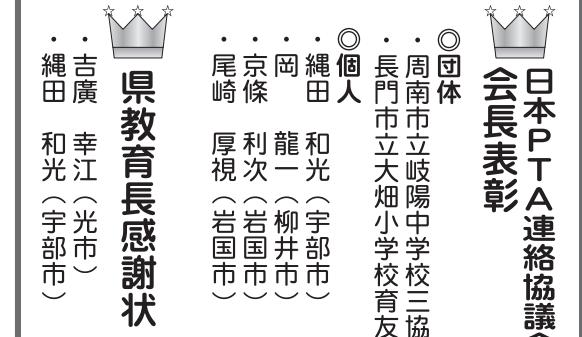
※自転車のこんなこともすべて違反です！

道路交通法や条例違反による罰金や懲役が課せられます

- ◆二人のりをする ◆一時停止をしない
- ◆信号無視をする ◆飲酒運転をする
- ◆ライトをつけない
- ◆携帯電話をかけながらのる
- ◆携帯電話をみながらのる
- ◆ヘッドホンステレオで音楽をききながらのる
- ◆傘をさしながらのる

その他…

13歳以下の子どもが自転車にのるときはヘルメットを着用するよう保護者は努めなければいけません。
幼児をいつしょに自転車にのせる時も、子どもにはヘルメットが必要です。



編集後記

96号 編集委員

瀧 優子（山口市）
杉永美佐子（宇部市）
八幡 恵美（熊毛郡）
上野 由香（光市）
池永 光男（防府市）
神杉美由紀（美祢市）
中野 貴夫（阿武町）

私は知らないことがまだたくさんあります。先日、息子の通う中学校の「校歌」を歌えなったことに、はたと気づいた。校歌は、先輩から受け継がれたいとも、その学校や地域を物語るとしても「大切なもの」であるにもかかわらず…。遅かりしかしながら、中3の息子の卒業まであと半年をきりました。卒業式にはぜひとも「大切なもの」を共有したいと思つ。子どもとともに校歌を口ずさみたいと思つ。

PTA会員の補償制度
各PTAが団体で加入 個人で加入

山口県PTA安全互助会
PTA行事の参加者(保護者・教師・児童・生徒・会員と生計を共にする同居の親族・登録されたボランティア参加者)

小学生・中学生総合保険制度
子どものケガ・賠償責任・育英費用
細菌性食中毒・熱中症病気の補償

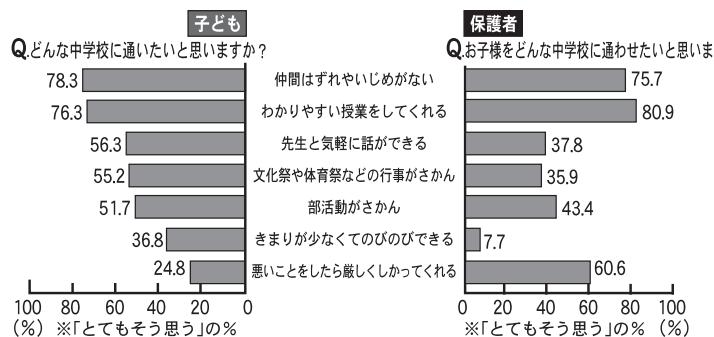
New 本年度より「自転車事故重点補償プラン」導入
各学校のPTAを通じてご請求ください。
■問い合わせ先／山口県PTA連合会 (083)925-6778

コミュニケーションの第一歩は「聴いてあげること」

「あのね…」
あなたは子どものことばに耳と心を傾けていますか？

通いたい学校は、
「仲間はずれやいじめがない」と
「わかりやすい授業」

▼通いたい中学校・通わせたい中学校(小学6年生とその保護者)

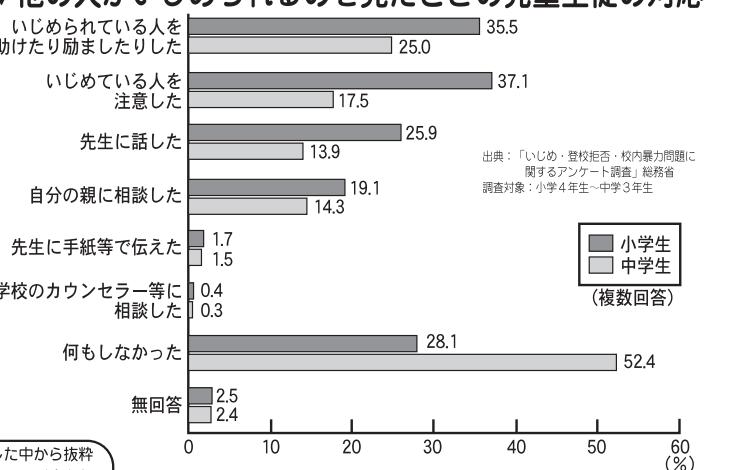


出典：「中学校選択に関する調査」(ベネッセ教育研究開発センター(2008)より)
調査対象：全国の公立小学校に通う6年生とその保護者
(6年生1,501名、保護者1,504名)

子どもは、友だち関係や授業のわかりやすさを重視しています。
保護者はそれに加え、生活面での指導も期待しています。

あなたは友だちを助けてあげられますか？

▼他の人がいじめられるのを見たときの児童生徒の対応



出典：「いじめ・若校拒否・校内暴力問題に関するアンケート調査」総務省
調査対象：小学4年生～中学3年生

(複数回答)

※インタビューした中から抜粋

先生が思う行きたくない学校

- ・児童生徒や先生の個性が生かされていない
- ・自分の居場所がない
- ・整理整頓が悪くトイレが汚い
- ・みんなでつくる喜びが感じられない

小学生の7割が何らかのアクションを起こしているのに対し、中学生の過半数はいじめをみても何もしていないことがわかります。少しさみしきなるデータです。

土曜日の午後、ファミリーレストランで、ケーキとドリンクバーを前に…今時の中学生的会話です。子どもたちの会話の中には、大人が考えていくべきたくさんのが隠されています。

思春期ともなると、大人との会話を避けたがるようになりますが、子どもたちは「ことばのコミュニケーション」を盛んに取りたがっています。

私たち大人も「ことん聴いてあげること」が大切なのはわかっているけれど、子どもが聴いてもらいたい時間と気持ちの、タイミングがなかなか合致しないようです。

子どもは内容だけでなく、話を聴いてもらえることで、安心感とともに、先生や親との一体感を感じます。

ことん聴いてあげましょう…子どもたちの心の声を。

●まあ～た先生に叱られた

- A. 僕、先生によく叱られる
- B. そりやあ悪いんだから当たり前でしょ！
- C. 悪いことして叱られるのは納得いくけど、自分がどうして叱られているのか理由がわからないときってよくあるよね…。
- D. そうそう、何もきかずに叱られる時ってあるある。
- A. この前みんなを先に教室に帰らせて、ひとりで理科室の掃除をしていたら「掃除が遅い！いつまでやつるんか！」と叱られた。何か悪いことしたかなあ…？傷ついたあ…。
- B. お願い！もうひとことだけ聴いてえ？(笑)



●悩みは誰に相談しようか？

- B. 勉強とかでわからないことがある時、職員室にたずねていく勇気がないんよね。そのうちだんだん勉強がわからなくなるんよね…アハハ
- D. 進路のこととか、不安でわからないことだらけだけど、両親や先生にはなかなか相談できないなあ。なんか戻ってくる答えが同じだから…。
- C. 親に話すと、そのうち「勉強しなさい！」に話がいくしね。
- A. うちの母さんは絶対に更年期！間違いない！チョーヒステリー！すぐに怒る！ま、いつものことだから母さんに言われてもあんまりこたえないけど…。
- E. 父さんは仕事で普段あまり話さないけど、たまに怒ったらぶーち怖い！
- C. うーん…相談できるのはやっぱり友だちかな…？
- B. えーっ！友だちもビミョウかも…。



話を聞くときに心がけるポイント

Point 1

手をとめて子どものほうを向いて話しましょう。

Point 2

時間のゆとりをもって話しましょう。

Point 3

話せる時間は具体的に決め、約束は守りましょう。「ちょっと待ってね」ではなく「〇時から話そうね」で。

Point 4

他の人が入ってこない場所を選びましょう。

Point 5

話に答えを求めてはいけません。「ふん、ふん」と、ことん聴いてあげましょう。

宇都市立黒石小学校スクールカウンセラー 小川昭先生のお話より

●いじめについて

- A. 悪いことと思う。いじめるやつはほかにすることがないのか？
- C. 自分自身が充実していないんだと思う。楽しいことがないんだと思う。
- D. いじめているやつにもちろん注意はしたいよ。でも、今度はこっちがいじめの対象になるじゃん！できれば、関わりたくないというのが本音…。
- 全員、勇気がいるよねえー！
- E. いじめられる側は、とにかく、自分自身ではねのけていくしか方法がないけれど、クラスみんなで助けてあげる必要があると思う。ひとりじゃ到底無理だと思う。



10月31日(土)山口県総合保健会館にて

山口県PTA研修大会山口大会

に会場は感動の涙でした。愛されて子どもが育つために大人がますますやる気、豊かに…子どもとともに大人のところの充実を問われる研修会となりました。

またこの研修会は、来年度は光市で開催予定です。

講師である南修治先生の、心にしみる歌とお話し

ともに育み、ここに豊かな子どもたちを育てよう

傾けよう！子どもたちのここに声にの大会テ

ーマのもの、県下より約9000名のPTAが山口市

に集いました。

は、大人がますますやる気、豊かに…子どもとともに大人の

ところの充実を問われる研修会となりました。

またこの研修会は、来年度は光市で開催予定です。

詳しいことは
県PTA連合会
ホームページをご覧ください！

<http://www.yamaguchipta.jp/>

詳しいことは
県PTA連合会
研修大会の開催

○家庭教育委員会
・家庭教育研修会の開催
・子育て親育ての実施

○広報委員会
・PTA広報紙の発行
・PTA広報紙コンクール

○健全育成委員会
・有害環境浄化に関する取り組み
・PTA研究指定校の実施

○教育問題委員会
・教育懇談会
・PTA研究指定校の実施

○総務委員会
・会則・諸規定の見直し
・県PTA連絡会の実施
・ドリームチャレンジャーの実施

○山口県PTA連合会
・各市・町・郡PTA連合会
・各小学校・中学校の校長・教頭
・PTA会長・副会長

山口県PTA連合会
連合会つて
なあ～に？